

生物の多様性と遺伝

日本

館

2 階

南01

DNAが明かす生物史



1

ヒグマの渡来の歴史～ヒグマはいくつのグループに分かれたのか？



DNAの解析でわかったヒグマの系統を地図上に線を引いて表し、その系統がどこから来たと考えられるか書こう。



遺伝子で解析すると、ヒグマにも系統（グループ）があるのですね



日本

館

2 階

南02

鳥が語る形の変化

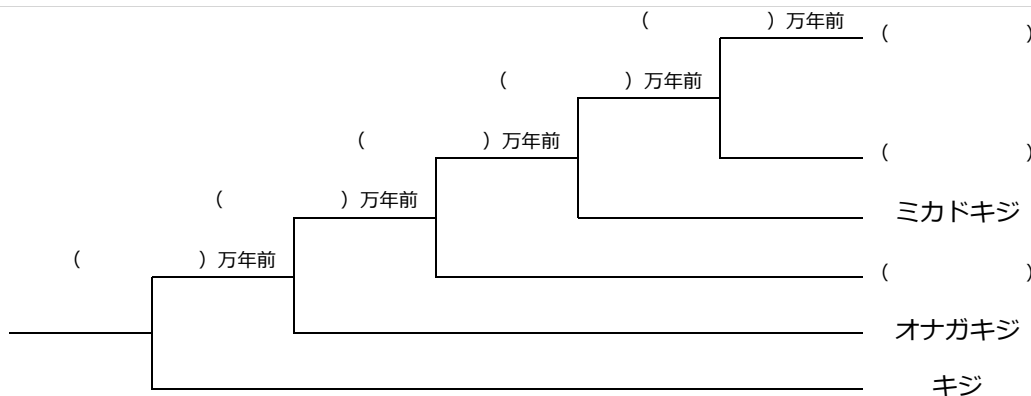


2

ヤマドリの種類分化はいつ起きたのか



DNAの解析でわかったヤマドリの種分化が系統樹で表されています。分化（種としてその種類が分かれていくこと）がいつ起きたのか、展示に示されている系統樹の中で枝分かれしている年代を書き出そう。



DNAで種が分かれた年代も推定できるのですね。鳥の標本と見比べてみよう。



日本

館

2

階

南09

昆虫の種分化のメカニズム



3 ノコギリクワガタ属の系統樹



系統樹と標本（頭部拡大モデルがわかりやすい）を見て、ノコギリクワガタ属から3種のアゴの形を簡単にスケッチしよう



クワガタなど採集した生物を採集場所以外に放してはいけないのはなぜかな？

クワガタのアゴの形にはこんなに多様性があるんですね



なぜ日本には固有種（そこにしかない種）が多いのだろう？



感じたこと

わかったこと

考えたこと



新たな疑問

もっと知りたくなったこと

年

組

番

氏名